

会報



再処理企業協議会

さいくる



2017年7月 第8号

2017年（平成29年）7月15日発行

発行：再処理企業協議会

発行責任者：事務局長 北上孝寿

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮字

弥栄平1-5 再処理企業センター

TEL (0175) 71-2478

FAX (0175) 71-2488

URL <https://www.saisyori-kigyokyogikai.jp/>

会長挨拶



再処理企業協議会 会長
日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社
六ヶ所現地事務所

所長 中六角 浩光

緑がひととき濃くなり、本格的な夏が待ち遠しい今日この頃ですが、再処理企業協議会会員企業の皆様におかれましては、ますますのご隆昌のこととお喜び申し上げます。

この度、4月18日に開催された再処理企業協議会、第6回特別会員総会において再処理企業協議会会長に任命されました日立 GE ニュークリア・エナジー(株)の中六角と申します。よろしく申し上げます。

2015年4月1日から副会長という立場で2年間再処理企業協議会に携わってきましたが、今年度から会長という大役を仰せつかり身が引き締まる思いです。

再処理企業協議会につきましては、再処理施設及び廃棄物管理施設内業務の円滑な推進と会員企業の発展に寄与することを目的に2012年11月に設立され、現在83社の会員各社の皆様と活動を行っている次第です。

これまでも関係各位の方々から再処理企業協議会の活動については紹介されており、繰り返しになるかと思いますが、本会の組織ならびに活動内容について、簡単に紹介させていただきます。

そして本会報を見た方が少しでも興味を持っていただければと思います。

運営体制は会長、副会長、専務理事の他に監事2名、理事4名の合計9名の役員の下、技術研修部会、広報部会、そして事務局から成り立っており、会員企業数は特別会員企業40社、普通会員企業43社となっております。

活動内容としましては、「理事会」が事務局と調整を図り、事業計画に基づく「技術研修部会」と「広報部会」の2つの部会の活動状況や課題について議論検討し、再処理企業協議会会員各社に役立てるようになるとともに、部会以外での対応についても必要に応じて日本原燃(株)殿と調整を図りながら、有意義な活動ができるよう努力しております。

2つの部会のうち、「技術研修部会」では入所教育を初めとして、技術専門的な勉強会や各種必修技能の講習会、作業責任者向けのスキルアップ教育など多種にわたって実施しております。

一昨年度より、現場管理の保全研修として、隔離状態の確認と隔離復旧時の作業を GL 建屋にて模擬訓練を行い、より実務に近い状態を経験できることから受講者からは大変好評です。

一方「広報部会」の活動は、本会報発行やポータルサイトの情報更新、各親睦会の計画実行等、各企業間のコミュニケーションの充実を図っております。

会員の方には事務局より各案内をメール配信しておりますが、皆様も機会があれば是非本会のポータルサイトを御覧になっていただき、スキルアップを図っていただければと思っております。

話は変わりますが、日本原燃(株)殿のプレスリリースにもありました通り、新規制基準対応工事の状況として、国の原子力規制庁との審査会合等、長期に渡って対応いただいておりますが、今年の3月24日に審査会合における一通りの説明が終了し、事業許可変更申請を5月9日に提出されております。

これは再処理工場の一つの区切りとして大変重要なことであるとともに、今後、新規制基準対応工事が本格化していくことを示唆しております。

また、最近のメディア報道でもありましたが、稼働中の5基の原子力発電所に加えて、今後7基の原子力発電所が再稼働を予定しており、使用済燃料の受け入れは待ったなしの状況です。

現在我々の目標は、日本原燃(株)殿に協力して無事工事を終えて、一刻も早くしゅん工を迎えることです。

そのためには、新規制基準対応工事を無事故無災害で乗り切らなければなりません。

再処理企業協議会会員企業の皆様におかれましては、それらの目標を達成するための手段の一つとしてこの再処理企業協議会の趣旨を理解していただき、積極的な参加を広めていただければと願う次第です。

本年度の再処理企業協議会の活動方針として、これまで以上に皆様の意見を取り入れ、再処理企業協議会により良い運営及び会員企業の皆様にとって有意義な会になれるよう努力していく所存です。

最後に再処理工場で働く皆様のご健勝を祈念いたしまして、私の就任挨拶とさせていただきます。

副会長挨拶



再処理企業協議会 副会長

株式会社 I H I

六ヶ所建設工事事務所

所長 難波 健太郎

奥入瀬溪流の木々も、夏へ向けて増々と緑の色濃さを増している今日この頃ですが、再処理企業協議会の会員企業の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、4月18日に開催されました再処理企業協議会総会におきまして、副会長の任を拝命いたしました。副会長と言う責任の重大さに身の引き締まる思いで一杯です。中六角新会長体制の下、本協議会がより良い活動が行えるよう、皆様方からのお力添えを頂き、精一杯の取組みを行う決意しておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は、2018年上期の再処理工場のしゅん工に向けて、各会員企業における現場工事がいよいよ本格化してきます。この工事は建設工事とは異なり、既設の建屋/構造物に非常に多くの設備を設置することが最大の特徴であり、再処理工場に従事する誰もが経験した事の無い工事になります。そのため、当然のことながら、ありとあらゆるところに危険要因が散在し、災害発生のリスクも高まります。このリスクをいかにして摘み取り、我々の現場から、そして仲間から災害をいかにして出さないかが、我々に課せられた使命であると考えております。

「日に新たに、日々に新たなり」

これは、ある有名な方の座右の銘です。「今日の行いは昨日より新しくよくなり、明日の行いは今日よりもさらに新しくよくなるように修養に心がけるべきである」と言う意味だそうです。

同じ現場で働く仲間同士、そして日本原燃(株)殿と各会員企業同士が一つの大きな目標に向かって手を取り合い、座右の銘の如く、日々変わる現場の状況改善をみんなで図りながら、「ゼロ災害」を目指して頑張りたいと思います。そして「ゼロ災」の実現には、「なぜだろう?」・「いつもと違う?」といった皆様方の現場での「気づき」が非常に大切です。その「気づき」が個人の思いだけではなく、声となり話題となるよう、会員企業の垣根を越えたコミュニケーションを作り上げることが大切です。また、会員の皆様に「なぜだろう?」・「いつもと違う?」との「気づき」の切っ掛け作りをすることも大切です。そのためにも、会員企業の皆様方に企業協議会を大いに活用して頂き、一丸となって日本原燃(株)殿をサポートしていきける環境作りをしていきたいと思っております。

2012年11月に再処理企業協議会が設立され、今年で丸5年の節目を迎えます。当初の設立目的であった「再処理施設及び廃棄物管理施設構内で作業をする会員企業の健全な発展に寄与」を達成すべく、本日まで各部会による教育や行事を数多く実施してまいりました。その結果、通常の業務では顔を合わすことが無い各会員企業の方々も、一つの目標に向かい一緒になって取り組む姿が作り上げられ、何事にも負けない強固たる「再処理事業所」が作り上げられてきているもの確信しております。これは、長年にわたる皆様方のたゆみのないご尽力の賜物であると存じます。諸先輩方が築き上げられてきた結果をベースとして、本年度も昨年度に負けない程の数多くのメニューを用意しております。各会員企業の皆様には是非にご参加を頂き、会員同士のコミュニケーションの醸成を図りながら、「無事故・無災害」にて再処理工場のしゅん工を迎えることができるよう、共に取り組んでいきましょう。

ご安全に!

「ミステリアスな歴史・古代の六ヶ所村」〔第六回〕

六ヶ所村「尾駁の牧」歴史研究会会長 相内知昭

今回は、私が、「尾駁の駒・牧」を探索するきっかけとなった、当村「表館(1)遺跡」出土の石帯「鉈尾(たび)」の模様の意味から、さらに貴族社会の精神性と当村出土の石帯の意味について、数回にわたって考察してみたい。

前回までは、馬の体毛「まだら」の意味について考えてきたが、実は、当村出土のこの「鉈尾」にも、赤い筋模様が入っている。この石帯そのものの価値は、先に述べてきたように、三位以上の貴族が締める「白玉帯」の一部ではないかとされ、「六ヶ所村歴史フォーラム2017」講師・田中広明氏(日本考古学)によれば、奈良・東大寺「献物帳」に記載され、同じく正倉院には、その斑貝の素材で作られた天皇の帯の残欠が実在するところから、わざわざ、その斑の模様を活かしてまで、帯が作られているところを見ると、この当地の石帯の赤い筋模様にも、「何らかの意味があるのではないか？」との見解を述べている。



斑貝きつまく御帯・残欠

もともと、田中氏は、平安時代の法律の細則や細目が書かれている「延喜式」に記載されている、天皇の帯、「瑪瑙御玉帯(めのうのおんぎよくだい)」とは、長い間、文字通り、馬の脳が赤いと言われるところから、赤瑪瑙や青瑪瑙の玉帯をイメージしていた。

しかし、当地に来て初めて実物を見て、「実は白瑪瑙の御玉帯があったのではないか？」との、率直な感想に至った。ただし、当地から出土した見解は、ここに「天皇が来た」という意味ではなく、天皇なり、天皇を辞めた「院」だとか、あるいは、「院」につながる「摂政」とか「納言」という人たちにつながる人と関係を持った人が、おそろしく、「当地の人物とまた何らかの関係があつて出て来たものではないか？」と推測している。

ただ面白いことには、藤原道長の備忘録とされる「御堂関白記」には、この馬と帯(石帯)の貸し借りの記録が非常に多く記載されており、特にこの瑪瑙の帯は、数が限られていたと言われている…。今回は、この背景に迫ってみたい。乞う、ご期待…。



表館(1)遺跡出土の鉈尾

六ヶ所村 — シリーズ — <最終回> 「尾駁の駒・牧の背景を探る」 歴史フォーラム2017



青森県

「古代・小川原湖と“尾駁の牧”

— 人・物・情報の交流について考える —

平成29年8月27日(日)

(午前10時30分~午後4時00分まで)

◇六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー(大ホール)

◇入場料 無料

雅楽・みちのく楽舎

第4回再処理企業協議会杯ゴルフ大会

| 成績 | 氏名 | 会社名 | GROSS | HDCP | NET |
|-----------|-------|------------|-------|------|------|
| 優勝&ベストスコア | 吉岡 聡 | 日本原燃(株) | 76 | 4.8 | 71.2 |
| 第2位 | 藤野 卓 | 日本原燃(株) | 91 | 19.2 | 71.8 |
| 第3位 | 菅原 晴夫 | (株)青森クリエイト | 82 | 9.6 | 72.4 |

6月24日(土)下北スリーハンドレッドゴルフクラブにて第4回再処理企業協議会杯ゴルフ大会が開催されました。

会員および企業間の更なるコミュニケーションの場として、新緑が眩しい中45名の方々にご参加いただきました。

今回は優勝・準優勝とも日本原燃(株)殿となり、優勝者はベストスコア賞と2冠を達成されました。

今年から2回/年の開催となり次回(第5回)は10月に予定されています。会員各社のリベンジを期待しましょう。

ご参加いただいた皆様、どうもお疲れ様でした。



優勝者コメント

皆様、いつもお仕事お疲れ様です。

去る6月24日、腕に覚えのある猛者達がお互いの技を競い合う親睦コンペが下北スリーハンドレッドゴルフクラブにて開催され、今回ご縁があり初めて参加しました。

当日は天気も良くまた同クラブにしては珍しく風も穏やかで、好スコアが期待できるなか、自身は前半のアウトを40とまずまず。ただ後半のインは不得意なため、不安を抱えながら後半をスタート。ショットが左右に乱れるも得意のアプローチとパットが冴えて、大満足の36で回ることが出来ました。

表彰式では、“10位以内は堅いな”と期待に胸を膨らませつつ待てども一向に名前を呼ばれず。諦めかけた最後の瞬間、ベストスコア&優勝という大変嬉しくかつ名誉な賞を戴くことができました。アワビやステーキなどの豪華すぎる賞品の数々に少々後ろめたさを感じつつも美味しく頂こうと思います。

今回は楽しいラウンドでした。幹事さんをはじめ皆様どうもありがとうございました。



日本原燃(株) 再処理事業部
防災管理部 防災管理課
吉岡 聡

再処理企業協議会 第4回各社対抗ダーツ大会

速報

こちら恒例行事の第4回各社対抗ダーツ大会が6月26日(月)~30日(金)にわたりX15とX11の2会場で、42組126名の参加者が熱戦を繰りひろげました。

団体の部

| 順位 | 会社名 | チーム名 | 得点 |
|----|----------------|----------|------|
| 1位 | 東京パワーテクノロジー(株) | KTK | 485点 |
| 2位 | (株)東芝 | キューティクル | 480点 |
| 3位 | 東北発電工業(株) | 天才集団 | 473点 |
| 4位 | (株)ユアテック | (株)ユアテック | 462点 |
| 5位 | 原燃輸送(株) | NFT | 455点 |

個人の部

| 順位 | 氏名 | 会社名 | 得点 |
|--------|-------|----------------|------|
| 1位 | 長尾 吉彦 | (株)東芝 | 288点 |
| 2位 | 保坂 雄光 | 東北発電工業(株) | 272点 |
| 3位 | 松田 進 | 東京パワーテクノロジー(株) | 235点 |
| ハイスコア賞 | 保坂 雄光 | 東北発電工業(株) | 130点 |



「八甲田のテン」

株式会社アトックス 青柳 義則

アトックスの青柳と申します。青森に住み着いて14年、寒さ厳しい冬の青森にも慣れました。青森の八甲田山系には酸ヶ湯温泉をはじめ硫黄系のいい温泉がたくさんあります。その中でも八甲田山麓にある日本三秘湯のひとつ谷地温泉がお勧めです。開湯400年の歴史があり、38度の無色透明単純泉と白濁した42度の単純硫黄泉の二種類の温泉が楽しめます。

その谷地温泉に12月、雪積もる頃に野生の『テン』が現れます。『テン』は雪の穴から顔を出し、宿の灯りの下、雪上を走り回っています。その姿はぬいぐるみのようで愛くるしさに癒されます。私も毎年、『テン』を見るために年末を谷地温泉で過ごしています。



今年のも『テン』に出会えることを楽しみにしています。皆さんも一度テンに会いに行ってはいかがでしょう。



次は、むつ小川原原燃興産株式会社の小塚善行さん、よろしくお願ひします。

ラグビー&空手

三興コントロール(株) 上田 佳輔

皆様、お疲れ様です。

㈱ジェイテック竹内様にご指名頂きました伝説のラグーマン、ロムーと同じ誕生日の上田です。

今回は我が家の楽しみを紹介したいと思います。

上田家の子供達はラグビーと空手の練習や試合をライフワークとしています。

ラグビーのイメージはいろいろだと思いますが、幼児などは主にタグラグビーなどを通して体を動かす楽しさを学びます。笑顔あふれる子供達と動いているとラグビーの楽しさを再確認できます。

空手は形、組手の2種目があります。どちらも日頃から技を磨き心身共に鍛えるザ・武道です。キレのある技の数々に練習の時から見入ってしまうこともあり、その中で子供達が真剣に取り組んでいる姿は普段とは違いかっこよく見えます。

どちらの競技もそれぞれ魅力があり、自分の子供が参加していると一層楽しめます。ぜひ、興味のある方は見学からでいいので参加してみてください。

次は、㈱原燃環境 田家孝幸さん、いつものテンションでお願いします。



企業の壁を乗り越えた人と人とのつながり「輪」を紹介するページです。次はあなたかも...

ARABAKI ロックフェス

日本原燃(株) 設備保全部 松谷 光二

皆様、毎日の業務お疲れ様です。㈱青森クリエイトの正村様よりバトンを受け継ぎました。

最近ハマっていることということで、毎年行っている東北最大級の音楽フェスARABAKIロックフェスを紹介します。ARABAKIは東北最大級の野外音楽フェスで観客動員数は5万4000人と、とても大きなフェスです。

開催場所はみちのくエコキャンプ場で、テントやタープはもちろん、お酒などを持ち込みできます。お酒を持ち込めるところはARABAKIの最大の魅力だと私は思っています。

持ち込んだテントやタープで快適な拠点を設営し、生の音楽を聴きながらお仲間とお酒を楽しむ。これのために生きているんだ!と思わせるくらい、最高な日です。

お酒の持込ができる音楽フェスは少ないので、お酒好き、アウトドア好き、もちろん音楽好きな方は是非参加することをオススメします。次は東京防災設備株式会社の佐藤佑志様、よろしくお願ひします。



「FEELCYCLE」

日本原燃(株) 東京支社 技術部 米谷 奈央

皆様、日々の業務お疲れさまです。富士電機株式会社の福山史記さんからバトンを引き継ぎました東京支社技術部の米谷奈央です。

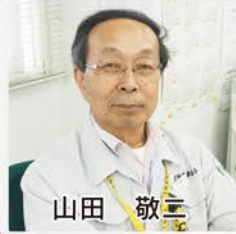
普段は都内のトレーニングジムで一人黙々と筋トレをしている私ですが、たまには人と一緒に運動したいと思い見つけたのが、今回紹介させていただく「FEELCYCLE」です。

FEELCYCLEとは、ミラーボールとネオンが輝くスタジオで、クラブ感覚で楽しみながらノンストップでバイクをこぎ続ける新型バイクエクササイズです。有酸素運動と筋トレの両方の要素を持つため、1レッスン(45分間)での消費カロリーは驚きの約400~800kcalで、運動量はかなりのものです。しかし、異常にテンションの高いインストラクターが盛り上げてくれるので、楽しく運動できます。

興味のある方は是非やってみてはいかがでしょうか。

次は、富士電機株式会社の三浦拓人さんをお願いします。





南郷・サマー・ジャズ・フェスティバル

道の駅「なんごう」に隣接する野外ステージで開催される真夏の祭典。生ビールを飲みながら演奏が聞けますよ！（熱中症と飲みすぎには注意）



山田 敬三



やっば青森ねぶたでしょ

六ヶ所へ赴任以来、ほぼ毎年通っている「青森ねぶた」。ド迫力の「ねぶた」と威勢の良い「ハネト」の掛け声「ラッセラー」が短い青森の夏そのものを感じることができます。



桑名 宏一



野辺地町祇園祭り

野辺地町の各地区で作られた色とりどりの山車と軽快なお囃子が印象に残っています。幼い頃は山車にいる可愛い祇園囃子を憧れて見ていました。お囃子の笛の音色がとてもしばらしいので、一度聞くと思わず口ずさみたくなりますよ～！



小泉 恵利加

「夏祭りといえば…」 さいくる de Talk 原子燃料分析有限責任事業組合 (CAP)



一面の花火の絵

地元足利の花火大会でしょうか。当日にはなかなか帰れません、毎年時期になると市内の全小学生が描いた花火の絵が街中に飾られ、ささやかながらにお祭り気分を味わえます。



岸 文江



北海道名寄水祭り

地元名寄の河童伝説に端を発する祭りで、祭り期間中は河童大明神が祀られ、市民で水を掛け合うという祭りでした。いつのまにかなくなったのですが、2016年に復活しました！



関 周平



青森ねぶた

地元青森市の一大イベントねぶた！沿道の観覧席やねぶた小屋を見ると今年も夏が来たなと感じます。囃子の音色が聞こえてくると毎回鳥肌が…三大火祭りの迫力をぜひ！



小山内 綾乃



黄門まつり

私は茨城県水戸市生まれ。水戸の夏祭りと言えば「黄門祭り」だ。目玉は黄門行列。テレビで見ている水戸黄門が実在すると本気に思っていた幼き少年は今……。



伊藤 和明



青森ねぶた

毎年囃子方として、主に太鼓を叩いています。夏本番に向けて練習と体力づくりにがんばります。みなさん見に来てください



蝦名 祐紀



金魚すくい

去年は、あまり集中しすぎて身を乗り出し、水槽に落ちました。今まですくった金魚達は大切に育てています。



上平 芽衣



屋台

と言っても客側ではなく売る側（笑）焼き鳥、綿あめ、型抜き…と今でも祭りに行くと、またやりたいと思う今日この頃



前田 智史



花火

花火大会の会場には行かず家から花火を見えています。各地域の花火を見られるので得した気分!!音がきこえると夜空に光る花火探しが始まります。



和田 泉



花火大会

福岡市の大濠公園では、毎年8月1日に花火大会が行われます。大学の屋上から見るのができ、研究室の仲間達と花火を見ながら酒を飲むのが恒例行事になってました。



大蔵 一聡



大曲の花火大会

私の地元、秋田県で行われる日本一の花火大会です！夜空を彩る1万8千発の花火は圧巻です。まだ行った事のない人はぜひ行って見てください。



平良 竜大

再処理企業協議会 ホームページのご案内

再処理企業協議会では、ホームページを公開しております。当ホームページでは、設立趣意書、かわら版や会報等を紹介しております。また、会員限定のページもあり、入所時教育の申込やお知らせなど多くの情報を確認できます。当協議会では、ホームページの改善やコンテンツの充実に努めてまいりますので、是非当ホームページを奮ってご活用ください。

また、再処理企業協議会では、協力会社の皆様のご意見、ご要望を受付しております。以下にて、ご連絡ください。なお、相談者のプライバシーにつきましては厳重に保護されますのでご安心ください。

●ホームページアドレス

<https://www.saisyori-kigyoukyogikai.jp/>

●電話・FAX

0175-71-2487 平日 10時~16時
0175-71-2488



行事のお知らせ

10月…ゴルフ大会・ボウリング大会
再処理施設見学会

11月…講演会
1月…もちつき大会



事務局長あいさつ

いつも再処理企業協議会活動へのご支援ご協力いただきありがとうございます。
四月十八日特別会員総会において、中六角新会長の選任、今年度事業計画が承認されてから、早二ヶ月が過ぎました。今回は、事業計画の中から二つの新企画を紹介します。

五月二十三日開催された第一回勉強会では、青森県原子力センター所長より「青森県における原子力安全対策」と題して講演していただき、東通原子力発電所の原子力災害時の避難対策を例に、避難対象外の住民が一齐に避難経路に集中し、渋滞・混雑して、本来速やかに避難すべき地域（PAZ）の方々の避難が遅れ、不要な被ばくを受ける可能性が高まることなどのお話があり、原子力災害時の心構えを改めて認識する良い機会となりました。

七月十一日予定の第二回勉強会では、RCA（※）導入研修を開催します。RCAとは、新検査制度に係る省令改正に伴い導入されたもので、安全上重要な事故・トラブル等の根本原因分析手法です。万一の事故・トラブル等が発生した場合にRCA研修修了者がいれば、RCAの円滑かつ実効的な運用が図れるものと思えます。分析手法は何種類もあるようですが、今回研修では日本原燃も導入している分析手法を使用します。受講料は無料、東京まで出向かなくても再処理事業所構内で受講できます。この機会に受講してはいかがでしょうか。

再処理企業協議会では、今年度も各種教育・訓練やイベント等を実施しておりますので、積極的な参加をお待ちしております。

二〇一七年七月



再処理企業協議会
事務局長 北上 孝寿

※Root Cause Analysis

ユアテックの佐藤です。広報部会の活動は初参加になります。今年の夏の暑さに耐えながら、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願致します。



(株)ユアテック
佐藤 康

神戸製鋼の門脇です。再処理企業協議会の広報部会員として三年目に入りました。今年には特に仕事で忙しい年になりそうですが、体調をしっかりと管理して、この夏を元気に乗り越えたいと思います。（元気に乗り越えられるかな）



(株)神戸製鋼所
門脇 好幸

クリハラントの渋谷です。今年は特に暑そうです。水分をしっかりと摂って脳だけでなく身体も干からびないように気を付けたいと思います。



(株)クリハラント
渋谷 仁通

編集担当者より